

施工管理基準

- (1) NA直管および継手のaおよびb寸法は、表-1の数値を標準値とする。
- (2) 鑄鉄SGR異形管のb寸法は、表-2の数値を標準値とする。

表-1

単位：mm

呼び径	a (受口端面～標線)	b (受口端面～ゴム輪)
● 40	13～0	19.0
50	13～0	21.0
75	13～0	22.0
100	13～0	27.0
※125	13～0	27.0
150	13～0	32.0
※200	13～0	43.0
※250	13～0	48.0
※300	13～0	53.0

備考：①a寸法管理は、標線間（2本）に受口端面が止まっている事。  
 ②※印は、日本水道協会承認の硬質塩化ビニル管・継手協会団体規格品。  
 ③●印は、クボタ規格品。

表-2

単位：mm

呼び径	鑄鉄SGR異形管 b (受口端面～ゴム輪)	鑄鉄SGR-N形異形管 b (受口端面～ゴム輪)
50	15.0	15.0
75	19.0	19.0
100	20.0	20.0
※125	20.0	20.0
150	22.0	22.0
※200	23.0	23.0
※250	29.0	—
※300	29.5	—

備考：①a寸法管理は、標線間（2本）に受口端面が止まっている事。  
 ②※印は、日本水道協会承認の硬質塩化ビニル管・継手協会団体規格品。  
 ③鑄鉄SGR異形管は、JWWA K131規格品。  
 ④SGR-N形は、クボタ規格品。

曲げ配管について【参考】

ゴム輪受口直管は、受口にて最大4°曲げが可能ですが、施工時の曲げ角度は、良質地盤で2°です。  
 （軟弱地盤は0°）

表-3に曲げ角度による変位量を示します。

表-3

単位：mm

θ	1m	2m	3m	4m	5m
1°	17	35	52	70	87
2°	35	70	105	140	175
3° (参考値)	52	105	157	210	262

